

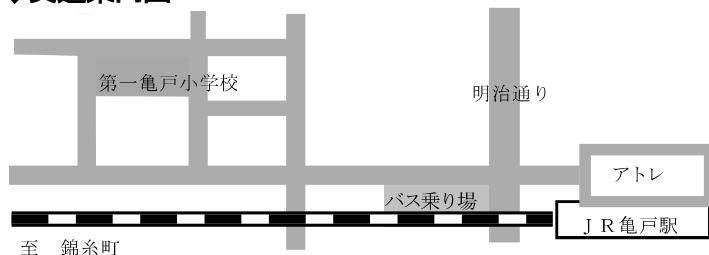
江東区立第一亀戸小学校

住所 〒136-0071 江東区亀戸2-5-7
 電話 03-3684-4300
 FAX 03-3682-0158
 校長 中村 和弘
 副校長 大森 和彦
 教職員数 32名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	93	95	110	91	102	106	597
学級数	3	3	4	3	3	3	19

◇交通案内図



交通機関

- ◆JR総武線
「亀戸駅」北口下車 徒歩5分
- ◆都営バス
「亀戸駅前」下車 徒歩5分（亀21系統）
「亀戸駅前通り」下車 徒歩6分（錦14系統）
- ◆東武亀戸線
「亀戸駅」下車 徒歩6分

教育目標「よく考えて行動する子」「思いやりのある子」「ねばり強い子」

こどもたちの笑顔があふれる 元気で楽しい学校で「いちかめの子」が育つ

目指す学校の姿

目指す児童像

- い 命を大切にすること
- ち 知恵のある子
- か 体をきたえる子
- め めあてをもつ子

目指す学校像

- ◎こどもたちの笑顔があふれる学校
(安心して生活でき、成果と成長を実感)
- 組織的な教育(教育の質の均一と一貫性)
- 基礎基本の徹底(こうとう学びスタンダード)

みんな かがやく! 「いちかめ」のこども

本校のあゆみ

開校 明治30年6月11日

- 明治30年 亀戸尋常小学校として開校 (児童数275名)
- 明治44年 亀戸第一尋常小学校になる
- 昭和7年 市立第一亀戸小学校になる
- 昭和16年 第一亀戸国民学校になる (児童数220名)
- 昭和19年 山形県上山市に集団疎開
- 昭和20年 3月9日戦災により消失
浅間小学校に仮校舎 (児童数19名)
- 昭和22年 江東区立第一亀戸小学校になる (児童数220名)
- 昭和31年 開校60周年記念式典挙行
現在の校歌を制定
- 昭和56年 亀島小学校ができ、学区が変わる
- 平成4年 全国保健体育優良校として
文部省より表彰
- 平成9年 開校100周年
- 平成14年 亀島小学校と統合 (児童数498名)
交通安全活動優良団体区長賞受賞
開校105周年
- 平成18年 開校110周年
- 平成20年 特色ある教育活動推進校
- 平成22年 江東きずくクラブ一亀開設
- 平成22・23年 江東区体力向上推進モデル校指定
23年研究発表会
- 平成24年 開校115周年
- 平成26年 江東区心の教育推進校指定
校舎増築
- 平成26・27年 東京都リビック・パブリック教育
推進校指定
- 平成29年 開校120周年
- 令和4年 開校125周年

目標を達成するための経営目標と具体的方策

◎基礎・基本の定着を大切にし、学力の向上を図ります

- ・学習規律の確立「学び方スタンダード」の徹底
- ・生活指導連絡会の活用
- ・児童用タブレットPCの効果的な活用
- ・外国語活動の充実
- ・一亀タイム実施
- ・運動が好きな児童の育成

学力・体力の向上

◎人権尊重の意識、思いやりの心を育てます

- ・「学び方スタンダード一亀小」の実施
- ・教育相談、学級支援体制の確立
- ・あいさつや適切な言葉遣いの定着
- ・規範意識をもたせ、正しく行動させる
- ・友だちを大切にし、いじめは絶対しない心の育成
- ・自尊感情の醸成
- ・生活指導連絡会の活用

生活指導の充実

◎開かれた学校づくりを推進します

- ・情報発信の工夫
- ・外部評価の実施
- ・地域の教育力の活用
- ・地域学校協働本部との連携

学校・家庭・地域の協働

江東区立第二亀戸小学校

住所 〒136-0071 江東区亀戸6-36-1
電話 03-3684-4303
FAX 03-3682-0168



校長 飯川 浩二
副校長 永野 むつみ
教職員数 39名

令和6年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	140	116	117	131	114	100	718
学級数	4	4	4	4	4	3	23



◇交通案内図



◇交通機関

- ◆JR総武線・亀戸駅下車（東口）・・・徒歩7分
- ◆東武亀戸線・亀戸駅下車（北口）・・・徒歩10分
- ◆都営地下鉄新宿線・西大島下車（4番出口）
・・・徒歩15分
- ◆都営バス（都07）亀戸駅通リ下車・・・徒歩8分
- ◆都営バス（亀26）（亀21）（錦25）（錦26）
水神森下車・・・徒歩4分

令和6年度 江東区立第二亀戸小学校 グランドデザイン

「こどもまん甲」心理的安全性のある二見小

保護者
安心して任せられる学校

地域
ともに歩み親しみのある学校

こども
毎日笑顔で通える学校

教職員
自信と誇りをもち、やりがいのある学校
(教師としての矜持をもつ)

心豊かで思いやりのある子ども

にこにこ
こころづくり
なかまづくり

豊かな心の育成

あいさつ
4つの「あ」（あいさつ、あつまり、あんぜん、あとしまつ）
「えがおが だ・い・じ」
児童会による「あいさつ運動」

いじめ防止
全校での「いいところさがし」
児童会によるいじめ防止のよびかけ
弁護士によるいじめ防止授業
相談において週間

交流活動
にこにこタイム（異学年交流）、
併設幼稚園、特別支援学校、
近隣中学校、敬老会

地域の学校参画、情報発信
ニカメファンクラブ、
HP、すぐる、Classroom

自ら学びすすんで実行する子ども

かんがえる
あたまづくり

学力の向上

基礎的・基本的な
学習内容の定着
こうとう学びスタンダード
単元教科担当制、講師の活用
専科授業の充実道徳交換授業、
算数少人数授業

思考力・判断力・表現力
アナログとデジタルの併用
こども主体の授業スタイル

自己表現力・語彙力
読書活動の充実（読書月間、
ブックトーク、読み聞かせ、
学校図書館の整備）
俳句学習の充実（校内掲示、
各種コンクールへの投句）

健康でたくましく生きる子ども

めきめき
からだづくり

体力の向上

体育授業改善
校内研究、わくわくタイム
コーディネーショントレーニング

体育的活動・オリパラ教育
縄跳び、持久走、
ポッチャ体験、
アスリートによる特別授業

食育・保健指導
保健指導計画、
発育指導（すくすくタイム）
食に関する指導計画
味噌づくり、亀戸大根栽培
家庭料理検定、食育標語

具現化への10の取組

① 学習指導、学級経営力の充実
主体的・対話的で深い学び、問題解決能力、
学年会の充実、OJT研修（わいわいタイム）

② 体力向上の取組の充実
体育授業改善、わくわくタイム、食育
体育的活動、コーディネーショントレーニング研修

③ 生活指導力の充実
安全指導の見直し、組織的な対応
「きまり・約束」の定着
ともだちアンケート、叱る基準の明確化
「こども支援委員会」の開催
子ども家庭支援センターとの連携

④ 道徳教育・特別支援教育の充実
考え、議論する 多様性・包摂性
人権教育、日本語教育、多層指導モデル

⑤ 特別活動・体験活動の充実
児童主体の取組、キャリアパスポート

⑥ レディネスと振り返り
学習の前後、単元の前後、学期の前後
月目標などの振り返り

⑦ 充実感・達成感
学校行事（運動会、学級発表会など）、
宿泊行事、体験的な学習

⑧ 学校評価の充実
学校評価に基づく改善、
自己評価についての説明・評価

⑨ コミュニケーション
保護者・地域は味方
オンライン化の推進

⑩ 愛校心・郷土愛・貢献力
学校行事・地域行事
「自分は何ができるか」

江東区立香取小学校

住 所 〒136-0071 江東区亀戸4-26-22

電 話 03-3684-4306

FAX 03-3682-0169

校 長 大 森 千 里

副 校 長 深 井 俊 哉

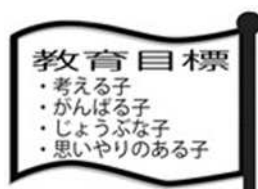
教職員数 24 名 (5 月 1 日現在)



学年等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	36	39	37	34	42	34	18	240
学級数	2	2	2	1	2	1	3	13



しなやかで たくましく かしこい子ども



新校舎
(令和2年4月より)

健やかな心と身体

「元気いっぱいです」
「気持ちがいいね」

◇心と身体はつながっています。前向きな姿勢・態度、上を向いて歩こう

⇒体育・休み時間・行事・わくわくタイム・体育SD

人権意識

「みんなちがって
みんないい」

◇相互の違いを認め、存在を尊重しようとする態度。「命」の大切さ

⇒道徳・総合的な学習の時間
オリパラ・たてわり班・行事

確かな学力

「?!」「なぜだろう」「知りたい」「学びたい」「伝えたい」

◎問う心、解く力 (知的な好奇心)
◎説く力 (思考・表現)

⇒学び方SD・各教科SD・問題解決的授業・指導と評価の一体化

地域との連携

地域とともに生き、地域を愛する児童の育成
○外部人材を活用した学習活動の充実
○地域と連携した安全・安心な環境整備
○積極的・計画的な情報発信

地域や保護者と連携した、特色ある教育活動

読み聞かせ 吹奏楽部の活動 あじさい読書・どんぐり読書 放課後学習教室
俳句教室 特別支援教育の充実 福祉教育の充実 ふれあい給食 亀戸大根の栽培
ドッジボール大会等への参加 和室の活用 ウィークエンドスクール
ボランティア活動 (地域清掃等) 地域のスポーツクラブとの連携

江東区立浅間竖川小学校

住所 〒136-0071 江東区亀戸 9-22-4
電話 03-3684-4311
FAX 03-3682-0171



校長 葛西 利昭
副校長 井口 紘平
教職員数 39名

(令和6年5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	108	122	119	110	118	154	731
学級数	4	4	4	4	4	4	24



◇交通案内図



交通機関

◆ 都営バス「錦25」 錦糸町駅←→葛西駅
「錦27」 両国駅←→小岩駅
「亀26」 亀戸駅←→今井
「浅間神社前」下車3分

◆ JR. 平井駅 徒歩 15分
◆ 都営新宿線 東大島駅 徒歩 16分

〈校章の由来〉

◇本校の概要

浅間小学校と竖川小学校が 平成12年4月1日に統合し、開校24周年

平成13・14年度 江東区教育委員会研究協力校として、研究発表を実施
平成16・17年度 江東区教育委員会研究協力校(国語) 研究発表を実施
平成20・21年度 江東区教育委員会研究協力校(理科・生活科)
平成21年度 全国理科研究大会(東京大会) 研究発表を実施
平成22年度 開校10周年記念式典・祝う会
平成23年度 江東区教育委員会教育課題研究校
平成26年度 校舎改築(体育館・東棟)、校庭芝生完成
平成27年度 江東さっぽろクラブ設置、学校地域支援本部事業開始、開校15周年記念児童集会
平成28・29年度東京都教育委員会伝統・文化教育推進校、江東区教育委員会教育課題研究校
平成30年度 江東区教育委員会教育課題研究校(理科・生活科)
令和元年度 体育館 冷暖房設置工事
令和2年度 開校20周年記念式典挙行
令和4年度 江東区教育委員会教育課題研究校(健康・体力の増進)



区花さざんかの花弁をモチーフに、両校のシンボル樹「けやき」の下で躍動するこどもをデザインしました。



開校20周年記念キャラクター学校のシンボル「けやき」の木をモチーフにしました。

未来に生きる力を育てる学校

信頼される安心・安全な学校

教育目標
考える子
思いやりのある子
元気な子

☆東京都教育委員会
令和6、7年度 安全教育推進校
☆特別支援教室巡回拠点校(令和6年度～)

ともだち大好き浅堅っ子

- 一人一人の良さを認め、励まし、高める風土
- 思いやりの心を育てる
- 自他の生命を尊重する「命の授業」を実践
- いじめ・不登校ゼロに
- キャリア教育「夢プラン・浅堅っ子」の開催
- 道徳授業の充実
- 日本の伝統文化に親しむ指導
- 異年齢集団による活動(たてわり班活動)
- 金管バンド(課外活動)の充実(4,5,6年)

運動大好き浅堅っ子

- こうとう学びスタンダード(体力)の実践
- オリパラ教育レガシーの推進
- 障害者スポーツの体験と理解
- トップアスリートによる特別授業
- 休み時間の遊び(校庭・体育館)の確保
- 体育・保健の授業の充実・施設の整備
- PTA・地域スポーツ施設との連携

学ぶの大好き浅堅っ子

- こうとう学びスタンダードの定着
- 「令和の日本型学校教育」の実践による授業
- Chrome Bookの活用
- Challenge Wednesdayに自主学習
- どの子にも分かる授業、楽しい授業
- みんながかがやく授業
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 英語・外国語活動の充実(英語専科)
- 算数の少人数学習指導(習熟度別・TT)
- 教員の授業力向上のための校内研究

**こどもをまんやかに！
こどもとともに！**

**Action24
～その日のうちに行動！～**

◇本校の研究 自らすすんで課題解決できる『せんたてっ子』の育成

江東区立水神小学校

住所 〒136-0071 江東区亀戸5-22-22
電話 03-3681-1952
FAX 03-3682-0185

校長 古田 豊

副校長 大川 雄仁

教職員数 23名

(令和6年5月1日現在)



水どん

水神小の特色ある教育活動

《教育目標》

- ★自ら学び深く考える子
- ☆明るく思いやりある子
- ☆じょうぶでたくましい子

☆主体的・対話的で深い学びと
確かな学力

☆感性豊かであたたかい心

☆健やかで強いからだ

☆安心・安全の確かな実現

☆保護者・地域との連携



◆伝統ある鼓笛活動◆

令和5年度 警視総監賞受賞

- 年間計画に基づいた異学年教え合い活動
- 交通安全鼓笛パレード
- 鼓笛譲渡式
- 外部講師によるレベルアップ鼓笛



◆ICTを活用した授業の推進◆

(令和4.5年度研究協力校)

- 児童の資質・能力を伸ばす新しい学びの授業デザイン
- ～自らの学びを表現する ICT 活用～

◆環境教育◆

- カーボンマイナスこどもアクション
最優秀賞 優秀賞 毎年連続受賞

◆詩の暗唱◆

- 全校児童が毎月一篇の詩を暗唱
- 2月に詩の暗唱コンテスト開催

◆体力向上・思いやり・国際理解

- 「わくわくタイム」と運動量確保の授業・異学年交流外遊び
- なわとび週間 マラソン週間
- あいさつ名人の認定



◆伝統ある健康教育◆

- 全校で取り組む歯科授業
- ・重点学年の設定
- ・東京都学校歯科保健優良校
(昭和60年より受賞39回)

◆江東きッズクラブ水神◆

- 放課後や長期休業中も異学年で交流
- 勉強会や読書、運動、ゲーム
- 季節に応じた楽しいイベントや工作

◇沿革◇

○昭和 35 年	4 月	江東区立水神小学校開校
○平成 26 年	1 月	江東区教育委員会研究協力校研究発表
○平成 29 年	11 月	カーボンマイナスこどもアクション最優秀賞
○令和 2 年	3 月	東京都教育委員会 子供の体力向上推進優秀校
○令和 2 年	11 月	開校 60 周年記念式典举行
○令和 2 年	11 月	カーボンマイナスこどもアクション最優秀賞
○令和 4 年	4 月	江東区教育委員会研究協力校指定 (ICT 活用)
○令和 5 年	11 月	水神小学校鼓笛隊 警視総監賞受賞
○令和 5 年	12 月	江東区教育委員会研究協力校研究発表会
○令和 6 年	2 月	東京都学校歯科保健優良校受賞 (連続 39 回)

◇交通機関◇

- ◆1. JR 総武線 亀戸駅 西口下車 徒歩6分
- ◆2. 都営バス
錦・14系統 「亀戸駅前通り」下車 徒歩7分
亀・21系統 「亀戸駅前」下車 徒歩6分



江東区立第一大島小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島2-41-4
電 話 03-3684-4312
FAX 03-3636-9730

校 長 神谷 なおみ

副 校 長 姉崎 英夫

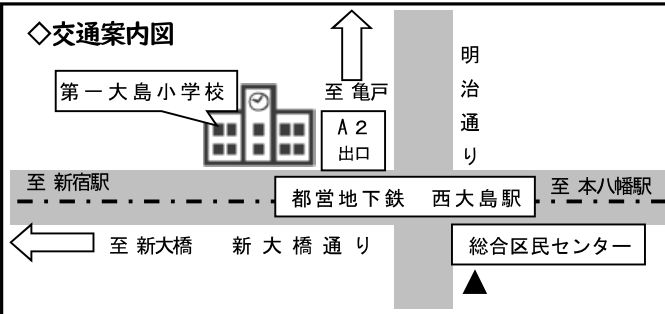
教職員数 31名

令和6年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計
児 童 数	80	68	76	87	74	65	450
学 級 数	3	2	3	3	3	2	16



◇交通案内図



◇沿 革



明治24年、沖島小学校と永平小学校の2校が合併し、南葛飾郡大島村元大島12番地に児童数253名、教員数7名で、大島尋常小学校として開校する。
令和2年12月に開校130周年記念式典を挙げる。
今年度は開校134周年にあたる。

◇交通機関

- ◎都営地下鉄新宿線「西大島」駅下車 A2出口より徒歩1分
- ◎JR「錦糸町」駅より 都営バス「都07」系統 門前仲町行き「西大島駅前」バス停下車徒歩3分 ▲印

教育目標

「生きる力」の理念を重視し、これからのグローバル社会に向けて人と社会、自然環境等と協調しながら、たくましく生きるための資質能力を育成するため、次のように定めています。

- 明るい子・・・すすんで体力保持・増進に努め、健康で楽しい学校生活を送る児童を育てる。
- 考える子・・・新たな問いを見だし、自ら課題を設定して追求する児童を育てる。
- ◎ 助け合う子・・・互いに人権を尊重し、協働する児童を育てる。

重点項目

豊かな人間性の育成

- 生命を尊重し、互いに認め合える豊かな心を育てます。
- ①思いやりの心を育み、優しい言葉、相手の気持ちを考えた言動ができるよう道徳教育の推進
- ②自己肯定感を育み、互いのよさを認め合い学び合う特別活動の充実

確かな学力の向上

- 基礎・基本を定着させ、個に応じた指導を行います。
- ①基礎的・基本的学習内容の着実な定着とともに、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善
- ②学び方スタンダードの指導の徹底と学習規律の定着

たくましい心と体の育成

- 体力・運動能力の向上を図るとともに、健康安全の保持・増進に努めます。
- ①わくわくタイムの充実と外遊びの推進による運動好きな子どもの育成
- ②体力テストを考察して基礎的な運動能力の向上
- ③家庭と連携した生活習慣の改善

地域と連携・協働する教育の推進

- 開かれた学校づくりを進め、地域人材や地域資源を活用して、教育の充実を図る。
- ①交通安全、生活安全について児童の意識の向上 ②ホームページの充実による情報発信

*交通量の多い本校の通学域は、登校の安全を担保するため、地域の方々の協力により集団登校を行っています。学校選択の際の参考にしてください。

*令和7年度コミュニティスクールとなり、より地域との連携を強化します。地域に根ざした「安心で安全な学校」を目指していきます。

江東区立第二大島小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島5-52-15 (仮校舎)
江東区大島3-16-2 (8月末～)

電 話 03-3684-4315
FAX 03-3636-9731

校 長 佐 香 哲 哉
副 校 長 小 竹 宏 明
教職員数 27名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児 童 数	65	56	58	62	56	73	35	405
学 級 数	2	2	2	2	2	2	5	17

(5月1日現在)

◇主な行事

- ◆ NIDAI Sports FES (運動会) 5月25日(土)
- ◆ 新校舎落成式 10月19日(土)
- ◆ 展覧会 12月 6日(金)、12月7日(土)
- ◆ 道徳授業地区公開講座 6月28日(金)
- ◆ 全校遠足 10月29日(火)



〈第二大島小学校の教育〉



二大小キャラのニッキー

《教育目標 (育てたい児童像)》

◎深く考える子ども

・自ら課題を見付け、その解決に向けて試行錯誤しながら主体的に学習に励む子

○思いやりのある子ども

・多くの人とのかかわりを通して、自他のよさや違いを認め、互いに尊重し合う子

○元気な子ども

・進んで運動に取り組み、身体を鍛え、困難なことにも粘り強く挑戦する子

【確かな学力の保障】

- ◆基礎・基本の定着
- ◆読書活動の充実
- ◆体験的な学習の充実

【豊かな心の醸成】

- ◆道徳教育の充実
- ◆思いやりの心の育成
- ◆地域を大切にする心の育成

【健康な体の育成】

- ◆体力・運動能力の向上
- ◆運動の日常化
- ◆オリ・パラ教育のレガシー事業推進

〈学校経営の基本理念〉

児童一人一人を大切にした教育の推進

～ にこにこ みんなの笑顔！ だい すきみんなの二大小～

～目指す学校像～

□ 開かれた学校

・保護者・地域・学校が互いに「心」を開き、ともに歩む学校

□ 安全・安心な学校

・生命尊重・人権尊重の精神を尊重し、いじめや暴力のない学校

} 広く都民 (保護者・地域) から

信頼される学校



江東区立第三大島小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島9-5-3

電 話 03-3681-9204

FAX 03-3636-9732

校 長 浦野 佳代子

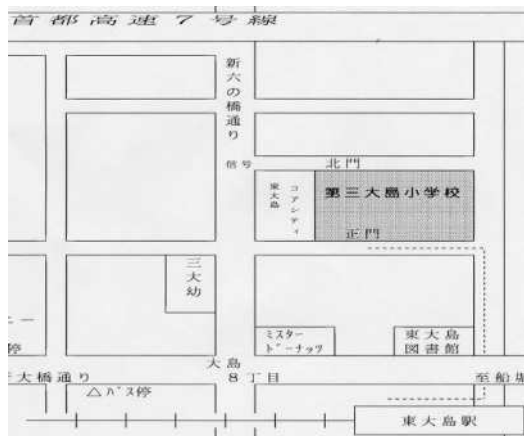
副 校 長 古川 日出子

教職員数 21名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	78	64	74	64	99	79	458
学級数	3	2	3	2	3	2	15

◇ 交通案内図



◇ 交通機関

- ◆都営地下鉄新宿線 「東大島駅」下車 徒歩5分
- ◆JR 総武線「亀戸駅」より 都バス【電24】 葛西橋行
「東大島駅」下車 徒歩5分
- ◆東西線「東陽町駅」より都バス【門21】 東大島行
「東大島駅」下車 徒歩5分
- ◆JR 総武線「錦糸町駅」より都バス【錦28】 東大島行
「東大島駅」下車 徒歩5分

◇ 校章について

学校を中心に旭日が輝くイメージをデザインした。旭日は熱き心を現し、正しく強く誠ある人間になれるよう日々精進を重ねる「三大の子」の気概を示したものである。



目指す学校
こどもの主体性が発揮できる学校
すべてはこどものために 確かな信頼と活力のある学校

学校教育目標
●よく考え、すすんで学ぶ子
○思いやりのあるやさしい子
○健康で明るい子
○力を合わせてやりぬく子

Dream 夢をもって
Dynamic 生き生きと
Dramatic ワクワクする学校
それは三大小!

確かな学力向上

- 基礎学力の向上
- ICTを活用した学習活動の充実
- 教科担任制の実践
- 家庭学習の充実
- 読書活動の推進
- 教科担任制の実践

豊かな心の育成

- 人権教育の充実
- 礼節、言葉遣い、挨拶励行
- 自己肯定感を高めるための教育活動
- 異学年交流
- 個別支援教育の充実

特色ある教育活動

- キャリア教育の充実
- 特別支援教育の推進
- 家庭学習の取組「自勉くん」
- 縦割り班活動
- 読書指導の取組
- 感性豊かな表現活動

開かれた学校づくり

- コミュニティスクールのスタート
- 地域学校協働本部(三大大島F.C.)の運営強化
- 教育施設、商店街、企業等を活用した職場体験学習
- 地域の環境や施設を活用した教育活動の推進
- 教育活動の公開 情報発信

体力の向上

- 体育的活動の推進
- 毎日全員外遊び
- 長縄チャレンジ
- 持久走の取組
- 食育や保健指導の充実

安心・安全な学校づくり

- いじめ、不登校
- 未然防止・早期発見・早期解決
- 安全でおいしい給食
- 安全管理の徹底

「自己肯定感」を中心に据えた教育活動

【沿革】

大正 15年 4月 3日	南葛飾郡第三大島尋常小学校として大島7丁目440番に開校
昭和 7年 10月 1日	東京市城東区第三大島尋常小学校と改称
15年 4月 1日	東京府東京市第三大島国民学校と改称
16年 4月 1日	東京都第三大島国民学校と改称
22年 4月 1日	東京都江東区立第三大島小学校と改称
平成 10年 2月 10日	カナダ・サリバン小と国際姉妹校提携(隔年ごとの相互訪問)
12年 1月 11日	校地を大島9丁目5番地3号に移し、新校舎完成
12年 6月 12日	校舎移転・落成記念式典挙行
17年 10月 1日	開校80周年記念式典挙行
19年 11月 1日	江東区教育委員会研究協力校研究発表会(体育科の指導の充実を目指して)
27年 11月 14日	開校90周年記念式典挙行
28年 4月 1日	江東区教育委員会研究課題校
29年 4月 1日	平成29～令和3年度オリンピック・パラリンピック教育アワード実践校
30年 4月 1日	平成30・31年度 東京都人権尊重教育推進校
令和 元年 10月 25日	平成30・31年度 東京都人権尊重教育推進校 研究発表会
2年 12月 22日	開校95周年児童記念集会

江東区立第四大島小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島6-7-8

電 話 03-3681-9935

FAX 03-3636-9733

校 長 池田 哲哉

副 校 長 舟橋 禎吉

教職員数 25名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児 童 数	74	74	69	81	71	62	431
学 級 数	3	3	2	3	3	2	16

◇交通案内図



交通機関

◆都営地下鉄新宿線
「大島駅」下車 徒歩2分

◆都営バス「亀21」系統
「城東特別支援学校前」下車 徒歩1分

◆都営バス「亀24」「草24」系統
「大島駅」下車 徒歩2分

◇学校教育目標

◎よく考え進んで学習する子 ○心豊かで思いやりのある子 ○心身ともにたくましく健康な子

経営のスローガン「大 好き よん 四 大小学校 おお 大きな心で 自慢の 小 学校 大きく じっくり まっすぐ 育ちます。」

経営理念

(令和6年度・7年度 東京都授業改善推進拠点校の指定)

新しい学校生活様式へ 考え方の更新 (=思考アップデート) の意識をもちながら 「成長を実感できる」学校を目指す
(子ども、保護者も、地域も、教職員も)

・花には水を子どもには愛を 子ども理解が愛の始まり

自分を磨き、他者とともに高めていこうとするこどもたちの姿勢を支え、励まし、伸ばしていく。

・今年度コミュニティスクール開設校に向けて

地域の人々の参画協働による子育てや教育、地域での大人の学びや活動を促進する。

・安心な環境で成長させる

こどものありのままを受け入れる努力をして、どう支えていくかを考えていく。児童(その子)基準で育てる。

・ほんものの体験を

学習とは勉強だけでない。遊びだってこどもにとっては学習である。バーチャルではいけない。よりこどもに合った学習と、たしかな経験ができる環境をつくっていく。



◇沿革

昭和33年 4月 1日 開校、5月28日 開校式挙行・開校記念日とする。
平成 元年 4月 6日 現在の校舎完成 通学帽制定
平成17年 1月21日 江東区教育委員会研究協力校研究発表会
平成28年11月 4日 江東区教育委員会研究協力校発表
平成30年10月27日 開校60周年記念式典
令和 4年 4月 1日 第16代校長 池田 哲哉 就任
令和 5年12月 7日 開校65周年記念集会を実施
令和 6年 4月 東京都授業改善推進拠点校 (令和6・7年度)



江東区立第五大島小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島 8-40-13

電 話 03-3681-5011

FAX 03-3636-9734

校 長 青木 由美子

副 校 長 倉方 士郎

教職員数 33名

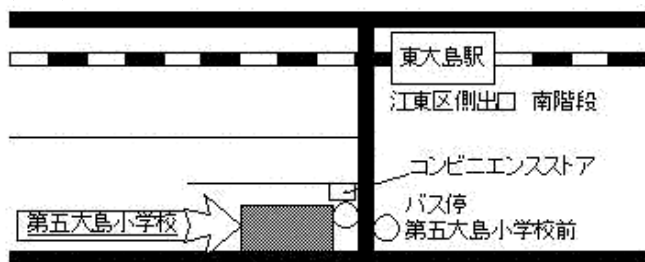


(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	仲よし	合計
児 童 数	58	66	61	45	57	60	26	373
学 級 数	2	2	2	2	2	2	4	16



◇交通案内図



◇交通機関

- ◆都営地下鉄新宿線
東大島駅 下車 徒歩 5 分
- ◆都営バス 亀 24 系統
第五大島小学校前 下車 徒歩 1 分
- ◆都営バス 門 21 系統
第五大島小学校前 下車 徒歩 1 分

第五大島小学校の教育目標

よく考え、努力する子(重点)

- すすんで課題に取り組み、主体的に学ぶ子
- 自分と他者の考えを大切にして自分の考えを深める子
- 自分の考えを分かりやすく表現できる子

心ゆたかな子

- 自他の生命や個性を尊重し、互いに励まし合い、協力し合い、助け合う子
- 4つの「あ」(あいさつ、あつまり、あんぜん、あとしまつ)を実践する子
- 規範意識を高め、礼儀を身に付ける子

けんこうな子

- 自らの心身の健康に関心をもち、規則正しい生活をする子
- 運動に親しみ、体力を高めようとする子

○こうとう学びスタンダードの確実な定着

- 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業の実現
- 読書活動の推進
- 「自分の学び」の確立
- ・週プログラムの導入・活用
- ・学びタイムの充実
- ・五大チャレンジ(低・高)
- ・夏のジャンプアップ教室

○支持的風土のある温かい学年・学級・専科経営の実施

- ・自己肯定感の醸成
- 人権教育・道徳教育の充実
- ・道徳地区公開講座の開催
- 共生社会の一員としての人間性、社会性を育む指導の実施
- あいさつの励行

○「体力スタンダード」の確実な定着

- 健康管理・健康教育の充実
- 食育の推進
- 学校保健委員会の開催
- オリンピック・パラリンピックのレガシー教育
- ・長なわチャレンジ、縄とび週間、持久走大会
- ・ゲストティーチャー(アスリート)による特別授業

地域とともに目指す安心安全な子どもの居場所づくり

- コミュニティスクールへの移行
- ・地域防災訓練
- ・五大小ボランティアの拡充
- いじめ・不登校・問題行動等の未然防止・早期対応
- 児童の発達段階に応じた危機管理能力の育成
- 地域・保護者への広報活動や学校評価の充実

教員の授業力・資質向上

- 校内研究の推進
- 校内研修の充実
- サービスの厳正
- 組織的な対応による問題解決
- 学力向上を目指すカリキュラムマネジメントの実践

江東区立大島南央小学校

住 所 〒136-0072 江東区大島4-18-5

電 話 03-3636-2116 (職員室)
03-3638-1124 (ひまわり教室)

FAX 03-3636-2117

校 長 小 川 淳

副 校 長 関 根 美 香

教職員数 25名 (令和6年5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	48	40	33	48	32	56	257
学級数	2	2	1	2	1	2	10



【交通機関】

- 都営新宿線 西大島駅 徒歩 7分
- 都営新宿線 大島駅 徒歩 7分
- 総武線 亀戸駅 徒歩 18分

開校18年目 (平成19年開校)

校舎がきれいで、校庭や体育館が広く、生活しやすい環境にあります。

大島南央小学校の教育目標

○学びつづける子

生涯にわたって学ぶ意欲をもち、生きる力のもととなる考える力を育成します。

【確かな学力】

- ① 基盤的な学力の定着・向上
- ② 自らすすんで学ぶ態度の育成
- ③ 学びの充実
- ④ 端末・ICT 機器活用の拡充

○みとめ合う子

自分も相手も大切に、思いやりのある豊かな心を育成します。

【豊かな心】

- ① 教育活動全体を通じた人権教育、道徳教育の推進
- ② いじめ防止・不登校への対応
- ③ 認め合い・自尊感情向上の取組
- ④ 個性を生かせる集団づくり

○たくましい子

健康な体をつくり、粘り強くやり抜く力を育成します。

【健やかな体】

- ① 基本的な生活習慣の徹底
- ② 自ら体力を高めようとする態度・意欲の育成
- ③ 防災・防犯・交通安全に関わる教育・取組の推進
- ④ 事故防止の徹底

特色ある教育活動

1 言語活動の推進

- ◆声に出して覚える活動 (詩文暗唱)
- ◆読み語り 読書 俳句 他

2 体験的な学習の充実

- ◆各種出前授業・体験学習
- ◆サマースクール(太鼓・英語・パソコン等)

3 心の教育の充実

- ◆縦割り班による活動
- ◆幼稚園・保育園との交流 他

4 体力の向上

- ◆休み時間の外遊びの励行
- ◆長チャレウィーク
- ◆なわ跳び月間
- ◆ジョギング月間 他

主な行事

- ◆学校公開 : 年間3回
- ◆学校説明会 : 年間1回
- ◆運動会 : 6月実施
- ◆音楽会 : 11月実施
- ◆新1年生入学説明会 : 2月実施

特色その2

- 程よい規模の学校のため、一人一人の児童に目が届きます。外部人材も活用し、個に応じた指導の充実を図っています。
- 日々の挨拶を大切にしており、お手本となる児童を「挨拶名人」として定期的に全校に紹介しています。
- 特別支援教室(ひまわり教室)の拠点校であり、特別支援教育の推進に取り組んでいます。
- 外国人児童が2割以上在籍しており、区主体の日本語指導に加え、連携している大学からも指導員の派遣を受けています。

江東区立砂町小学校

住所 〒136-0073 江東区北砂4-13-23

電話 03(3644)0703

FAX 03(5690)4018

校長 市川 修

副校長 小川 正樹

教職員数 24名

(令和6年5月1日現在)



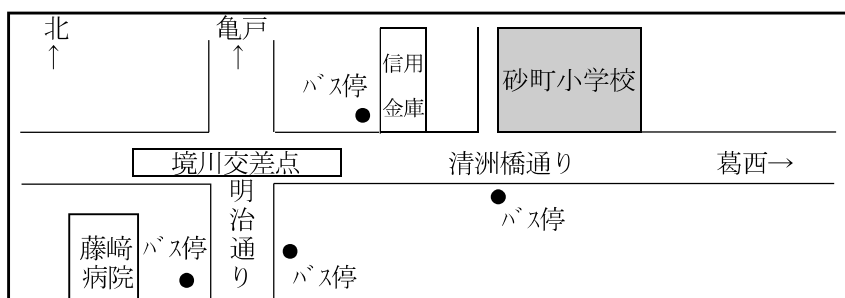
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	72	97	70	71	78	77	465
学級数	3	3	2	3	3	2	16



沿革

明治24年11月15日 公立砂村尋常小学校開校
令和3年 11月13日 開校130周年記念式典挙行

交通案内図



交通機関

- ◆都営新宿線西大島駅下車
東京メトロ東西線東陽町駅下車
都バス『都07』 境川下車
- ◆都バス『秋26』
秋葉原駅前行き、葛西駅前行き
境川下車
- ◆都バス『両28』
両国駅前行き、東砂六丁目行き
境川下車
- ◆都バス『亀29』
亀戸駅前行き、西葛西駅前行き
境川下車

【教育目標】 ○すなおな子 ○思いやりのある子 ◎たくましい子 ○よく考える子

共
育
の
砂
町
小
学
校

現代的教育課程に対応したカリキュラム

- ◇ 全学年 いじめについて考える週間（弁護士が講師となつてのいじめ未然防止授業）
- ◇ 1学年 スタートアッププログラム（近隣の保育園・幼稚園との交流）
- ◇ 2学年 自然愛護教育（仙台堀川公園で自然とのふれあい）
- ◇ 3学年 キャリア教育（砂町銀座商店街での「商人塾(店員体験)」）
- ◇ 4学年 福祉教育（点字体験、車椅子体験、ユニバーサルデザイン）
- ◇ 5学年 環境教育（カーボンマイナスこどもアクション）
- ◇ 6学年 キャリア教育（職業調べ）、国際理解教育（世界の国調べ）

よく考え、主体的に活動する子を育てます

- ◇ 砂町タイムの活用（15分間の朝学習）→ 読書・俳句・計算
- ◇ 家庭学習（10分×学年+10分）習慣の定着 → 学年ごとに共通の宿題
- ◇ 理科における問題解決型学習 → 理科専門講師を配置しての実験・観察の充実
- ◇ Chromebook を使って、調べ学習や児童同士の交流等をして、対話的で深い学び

豊かな心と表現力を育てます

- ◇ 全校を挙げてのあいさつ運動（地域学校協働本部による登校時の見守り）
- ◇ 6年生全員による金管鼓笛隊（全校朝会・運動会・砂町パレードにおける行進演奏）
- ◇ お花やお茶の体験学習（地域学校協働本部）
- ◇ 全校縦割り班による遊び（異年齢集団活動）

たくましい心と身体を育てます

- ◇ 体育学習の充実（わくわくタイム・体力スタンダードの充実）
- ◇ 外部講師による陸上・水泳の指導
- ◇ 進級カードを用いた縄跳び週間
- ◇ 体育朝会における集団行動の定着